T 675-1112 兵庫県加古郡稲美町六分一710 **2** 080-4398-6173

E-mail:info@oka-tsuyoshi.com

0 1 13 任期がスター 続

或

いかがお過ごしでし になりました。皆さま、 平成の時代を締め 朱夏にふさわしい 雨 が降り注ぐ季節 花 が影を潜

結果に 実などに引き続き全力 安心対策、 で傾注していく決意で 緩めることなく、 地域の代表として気を 環境や医療・福祉の充 た4月の統 した地域創生、 無投票当選という なりまし 地域に根ざ 一地方選で 子育て 、安全・ たが、 夕

伽盲

県議会も6月から新し の時代が幕開け、 さて、 新元号「令和」 兵庫

か

らの脱却」

「少子高

化社会への対応」「東

りとなりますが、 王道はなく厳しい

決

道

して矩

(のり)

を

である

「デフレ

会だより

疾走してまいります。 未来を見据えて持続可 時代に生きる私たちが した。 とめた「兵庫2030 こやか兵庫」 能な地域をめざす「す とを念頭に、 時代をつくるというこ くるのではなく、 また、 元号が時代をつ 昨年にとりま の実現に 10年先の その

くる最後の舞台となっ

1 しま 盤整備プログラム」 する自然災害へ このほど策定し、 備では、 を設定し、 を く方針です。 の展望」 強 化し てい 1

などで実施する事業計 るための地域事業計 (裏面に詳細)。 東播磨地域社会基 ため池や河 を具体化 実践して きます 備え 頻 13 を 整 画

化などる 残され 課 題

平成時代の残された課 県政150周年のス となる年です。 経済 ポス どが 摯に取り組むことが 京一 められています。 これらの解消に 極集中の是正」 前途に立ち塞

が

求 真

1

1

兵庫県は今年、

にて挨拶させていただきました 県をつくって り越え、 覚悟を示して、 来の加古郡、 み固めて課題を乗 挨拶に代えさせて ただきます。 (こ) えず、 歩を着実に踏 明るい・ 兵庫 未

より政治に親しむ必要性を政経セミナー

総額3兆7819億円に

"新時代をひらくための予算" を成立

150

周年を経た

新時

ほど成立しました。

県政

年度の県当初予算がこの

0

ぼる平成31

令和

元

総額3兆7819億円

災対策

で投資

経費増

衛生費 繰入金 使用料および 農林水産費 3.1% 手数料 1.2% 地方譲与税ほか その他 4.6% 591 億円 3.2% 884 億円 0.2% 警察費 県債 7.1% 6.4% 1374 億円 19.3% 3746 億円 国庫支出金 土木費 9.2% 8.6% 1662 億円 歳入予算 県税等 歳出予算 民生費 総務費 42.9% 1 兆 9354 億円 1 兆 9354 億円 17.1% 諸収入 11.2% 16.3% 3306 億円 2172億円 公債費 商工費 13.7% 地方交付税等 2740 億円 2659 億円 19.8%

【令和元年度兵庫県当初予算の概要】

令和元年度 5つの重要施策

- 安全安心な基盤の確保
- 未来へ続く地域活力の創出
- 兵庫人材の活躍推進
- 交流・環流を生む兵庫五国の魅力向上 4
- 5 地域の自立

動きを後押ししているの 地方へと流れる交 った 働き な ます。 無償化 0 全・安心」 持続 0) P

市から

環流の拡大とい

ど革新的技術の活用、 方の多様化やドローン

を展開します。

前年度比で2・5%上 兆9354億円で、 減災対策を 口 対

勢は が特徴です。 重点ポイントに定め から始まる「幼児教育 待に応えること」。 などの5本柱で、 心な基盤の確 兵 重 庫 要施策は、 「県民の将来への期 人材の活躍 · 活性化」、 地域活力の創出 対応」などを 保 地域活力 基本姿 安全 「未来 推進 7 10 安 月

8%増となります。

で対前年度比 代をひらくため

1

今回の予算では、

般会計の予算規模 は

> 加えて延べ1561事業 方、新たに106事業を 157事業を廃止する一 直し、平成30年度から このほか事務事業を見

受動喫煙防止条例を改正

妊婦のいる部屋、車内も

どで禁煙となります。 がいる部屋や自動車内な **妊婦や20歳未満の子ども** 公庁の全面禁煙のほか、 ではさらに踏み込み、官 合わせたもので、県条例 則禁煙になりました。 ての官公庁の敷地内が原 止し、7月から県内すべ 動喫煙防止条例を一部改 兵庫県はこのほど、受 国の改正健康増進法に

しました。 せた2240億円を計上 費)を356億円増加さ 化するため投資的 社会資本整備などの経 経 対象者らと合同で協

創設する。

待の予防や早期発見につ

ニング」など保護者向け P」や「ペアレントトレー

止するため、「トリプル

(一) 水田川

新仏池 (ため池)

河原山池 (ため池)

加古川下流流域下水道

また、虐待の再発を防

児童虐

県兵 議 ・

2、6月定例会で一 般質問に登壇

目にわたって訴え、迅速な対応を求めました。主な内容を紹介します。 の個別支援計画の策定、児童虐待対策、 般質問に続けて登壇しました。保育士の多忙化対策、 今年2月の第343回定例県議会と、6月の第344回定例県議会で一 南北アクセスの強化など延べ12項 避難行動要支援者へ

保育士の多忙化対策急げる

岡:介護は利用者1人

う理由で早期離職する人 う収入が得られないとい 態だ。新人の中には見合 レに行く暇もないのが実 りがちで、忙しくてトイ 育園では担任の先生に頼 に複数で対応するが、保

直しが望まれるが、効率 保育士の配置基準の見

> 補助者の充実などが求め 化やIT化、また、保育 られる。 士をサポートする子育て

けも実施する。 補助者の雇上経費貸し付 保育士にも処遇改善を行 行い、今年度からは中堅 で保育所に人件費支援を 制度を創設した。保育 福祉部長:県単独事業 在の慢性的な渋滞の解消 付近の連続立体交差事業 も検討されているが、現 められ、また東加古川駅 播磨道北工区の整備が進 アクセス強化のため、東 は困難と言われている。

岡:県は平成30年度、 照 野要支援者対策どう展開 O

路整備を東加古川駅付近

して整備し、

森安交差点から本荘平岡

そこで、野谷平岡線の

線の古田交差点までの道

払う一方、専門員は防災 や自主防災組織、民生委 研修を受け、福祉関係者 その費用を報酬として支 個別支援計画を策定し、 石ヶ池自治会で実施した。 計画の策定を播磨町の モデル事業として避難行 ている相談支援専門員が 生活状況をよく把握し 要支援者への個別支援 数を拡充し、 はどう展開するのか。 を全市町で展開する。 下全域に広げるため、 議する仕組みだが、

の連携加算というものを 和元年度からモデル事業 織を対象とする計画策定 研修開催の地域や開催回 助成金に福祉専門職と 防災監:この成果を県 福祉専門職への 自主防災組 令 援を進めている。 もと家庭、妊産婦などを 度までに設置するよう支 合支援拠点を2022年 対象にした子ども家庭総 せて行うことで、 の連続立体交差事業と併 虐児 待童

・国は全市町に子ど

支援するべきだ。

役割分担・連携を図って

なげるため、県も市町と

予防、

再発防

止に支援を

まで接続する。

の連携も必要になるので 東播

: 東播磨地域の南北

は体制の充実や、福祉と 岡:全市町に広げるに 強化に努めていく。 図りながら、体制の充実 と市町が一緒になって努 めていくことを期待した ために努力していく。 い。福祉部局とも連携を

の南北アクセス強化へ

に協力する。

間を4車線に拡幅。 2号と加古川バイパスの 長ヶ林東踏切は連続立体 ながるのではないか。 川バイパス以北の幅員狭 効で、JR山陽本線の 消や交流人口の増加につ 小区間は和田バイパスと 交差事業で除却し、 交通分散が渋滞解消に有 県土整備部長:両線の 国道 加古

参考に取り組む。

る

ドラインにペアレントト

レーニングの手法などを

て、こども家庭センター

また、再発防止につい

で開発した家庭支援ガイ

に振り替えて森安交差点 町道を県道 バ より実効性あ

車体験会などを全県に拡 より実効性のある取り組 要であり、 通機関の維持・確保は重 増えていく中で、公共交 みが必要ではないか。 バスの利用促 を活用してもらうため、 大するなど、県としても 可欠だ。多くの人にバス 県土整備部長:親子乗

播磨町

稲美町岡

稲美町、播磨町

稲美町六分一

進を行ってい 岡:今後、交通弱者が ス利用促進を 利用促進は不 1000

を このほど策定 - ズに対応する緊急かつ重

継続

継続

継続~完了

継続

継続

継続

完了

兵庫県では、今年度から 2028 年度にかけて実施する事業計画「東 害への備えなどを視点に、地域の課題やニ

河川・路線名(工区) 事業場所 (主) 宗佐土山線 (天満大池バイパス) (主) 宗佐土山線 (国岡バイパス) 稲美町 バイパス 完了 国安~六分一 バイパス (一) 野谷平岡線 (和田バイパス) バイパス 稲美町和田 着手~継続 (主) 神戸加古川姫路線 交差点改良 稲美町野谷 継続~完了 (野谷交差点) 着手~完了 (国) 250 号 (喜瀬大橋) 播磨町野添 耐震対策 河川改修、護岸

下水処理施設

堤体

堤体

改築・耐震など

家庭センターと子ども家 の子育て支援プログラム ため池の

ため、安全対策を講じつ 家屋等があるため池を特 ポートすべきだ。 つ、市町が担う事務もサ の決壊などの災害を防ぐ 定ため池に指定し、市町 農政環境部長:下流に 岡:豪雨によるため池

置できるよう、専門人材 だけ全市町に同拠点が設

を確保するための研修を

行うなど市町の人材育成

虐待予防に有効。できる

庭総合支援拠点が連携し

て継続支援を行うことは

を行うほか、ため池整備 5カ年計画を1年前倒し と連携して定期点検など 的 美 大態のない て改修を 廃止を進 ため 加 8 速 池は る。 L

積

利

用 極

など災害防げ 決壊

応や規模などまちまちだ

防災監:全市町でも対

を導入すべきだ。

が、要支援者を支援する

岡つよしに ご意見・ご要望を!

岡つよし事務所 〒675-1112 兵庫県加古郡稲美町六分一710 **2** 080-4398-6173 E-mail:info@oka-tsuyoshi.com